

# NO! リニア

No. 58

2013年2月14日

JR東海労働組合  
リニア反対プロジェクト

## 脱原発社会にリニア新幹線は必要か！ リニア沿線住民ネットワーク結成・集会が開催される

2月10日、相模原市橋本で「リニア新幹線沿線住民ネットワーク」結成実行委員会が主催する「脱原発社会にリニアは必要か！」リニア新幹線沿線住民ネットワーク結成・集会が開催されました。会場には入りきれず、通路まで立ち見が出るほど、多くの人たちが参加しました。JR東海労からも新幹線地本を中心に参加しました。



基調講演を行った作家・広瀬隆氏は、葛西会長の「原発推進しか活路はない」との主張は断じて許せないと怒りをあらわにし、リニアと原発の利権構造・人脈などを分かりやすく説明しました。

シンポジウムでは「リニア計画の凍結を求めて」と題して、慶應義塾大学名誉教授・川村晃生氏のコーディネーターにより、広瀬隆氏、千葉商科大学教授・橋山禮治郎氏、産業技術総合研究所・阿部修治氏からそれぞれ報告がされました。



特別発言では、新幹線地本成田委員長が「東日本大震災後、避難所では怒りの声として葛西会長の『原発推進しか活路はない』と題する『産経新聞』の記事が貼り出された。リニアのために原発が必要と言われているが、逆に原発を稼働させるためにリニアを建設するとも言われている。JR東海労は、リニアも原発も反対する。共に連帯して闘いましょう」と訴えました。